

2025 年 4 月 1 日

各位

ENEOS Xplora 株式会社

## 入社式における社長メッセージについて

当社入社式における社長：忍田 泰彦のメッセージ（要旨）を下記のとおりお知らせいたします。  
なお、2025 年度の新入社員数は 18 名です。

### 記

ENEOS Xplora への入社を心から歓迎し、お祝いを申し上げます。  
皆さんを当社および ENEOS グループの新たな仲間としてお迎えできること、大変喜ばしく思います。

当社は、エネルギー・資源・素材の事業分野において、日本を代表する ENEOS グループの主要事業会社として、持続可能な社会の形成に貢献するという重大な使命を担っています。本日は、当社および ENEOS グループの未来を支える若い力である皆さんに、以下の 4 点をお話します。

#### 1. ENEOS グループ理念・使命について

ENEOS グループの使命は、エネルギー・資源・素材における創造と革新を通じて社会の発展と活力ある未来づくりに貢献することです。その実現のために大切にしている価値観が、「高い倫理観」、「安全・環境・健康」、「お客様本位」、「挑戦」、「向上心」です。このうちいずれかが欠けてしまうと、健全な事業運営は成り立ちません。

そして、私たちは今この瞬間も、私たちの日常生活に欠かせないエネルギー・素材を安定供給することで「今日のあたり前」を支えています。さらに、カーボンニュートラル社会という「明日のあたり前」の実現に向け、これからも先頭に立って挑戦を続けるという決意を表明しています。

皆さんも今日から ENEOS グループの一員として、そして ENEOS グループの未来を担う存在として、これらの使命、価値観、決意を心に刻んで行動してください。

#### 2. ENEOS Xplora の理念について

当社の企業理念は、「Explore the EARTH and Create Value～地球を舞台に無限の可能性を探求し、社会にとつての価値を創造する～」というものです。創立以来、私たちは地下の探査、すなわち地球の探求を通じて、生活に不可欠なエネルギーを安全かつ安定的に世界に届けてきました。しかし、エネルギー・トランジションの潮流が進む中で、私たちは自ら



の使命を問い直す機会を得ました。その結果、地下の探査を通じた社会的な価値の創造こそが、私たちのこだわりと誇りであることを再認識し、それまで標語として掲げていた“Explore the EARTH and Create Value”を、正式に企業理念として位置付けました。この理念は、当社のすべての社員が心の拠り所とし、共に進んでいくための道標です。

加えて、当社の「ありたい姿」は、「地球の恵みを未来の力へと変換し、地下技術と革新力を駆使して持続可能な社会をリードするキープレイヤー」と定めています。この姿を具現化するため、全社戦略として「二軸経営」を掲げ、来たる 2050 年のカーボンニュートラル時代を牽引することを目指しています。

### 3. 当社の未来＝「二軸経営」について

2021 年 11 月の COP26 以降、世界はエネルギーtransitionに向けて大きく踏み出しました。しかし、ロシアのウクライナ侵攻やイスラエルとハマス間の紛争により、事業環境は大きく変化しました。現在、エネルギー業界は、エネルギーの安全保障（Security）、安価なエネルギーの確保（Affordability）、持続可能な地球環境の実現（Sustainability）という 3 つの相反する課題、すなわち「エナジートリレンマ」（Energy Trilemma）に対応することが、求められています。

このような環境下、当社は 2021 年より、石油・天然ガス開発事業を「基盤事業」としながら、卓越した CCS/CCUS <注 1・2> 技術を核とした「環境対応型事業」を展開する「二軸経営」を推進しています。

「基盤事業」としての石油・天然ガス開発事業は、高度な専門性と特殊性を有するビジネスであり、多くの不確実性と課題を伴います。しかし、この事業は同時に、世界を舞台にしたロマンにあふれ、挑戦に満ちた仕事でもあります。

一方、今後の成長が期待される「環境対応型事業」は、実は私たちが長年にわたり取り組んできた分野です。具体例として、アブダビでのゼロ・フレア導入、石油・天然ガス業界で世界初となるベトナムでの CDM <注 3> 取得、さらに世界最大規模を誇る米国の Petra Nova CCUS プロジェクト <注 4> が挙げられます。

これらを踏まえ、当社はこれからの取り組みをより明確に示すため、本年 1 月 1 日付で社名を「ENEOS Xplora」に変更

しました。この新しい社名には、これまで誇りをもって取り組んできた「Exploration」（資源の探求）という意味に加え、「無限」、「未来」、「革新」、「未知なるものへの挑戦」といった私たちの追い求めるもの、そしてそれに向けた決意が込められています。二軸経営を推進するにあたり、当社は社名変更とともに、今年新たなスタートを切りました。

社会へ安全・安定的にエネルギーを供給しつつ環境への配慮を強化していくため、当社は今後も多種多様な挑戦に果敢に臨んでいきます。皆さんにも、チャレンジングで刺激的な仕事が待っています。ともに挑戦していきましょう。

### 4. 皆さんに期待すること

当社は、各分野のプロフェッショナルが集結し、チームとしてグローバルな事業に挑んでいる会社です。さまざまなバックグラウンドを持つキャリア採用の社員や、各国のナショナルスタッフが共に働いており、お互いの個性を尊重し合う文化を大切にしています。さらに、若手の段階から大きなプロジェクトに携わったり、海外出張や赴任の機会を得たりすることが可能です。

これからの時代、一人ひとりの個性が尊重され、その才能が活かされる組織であること、そして各メンバーがやりがいを持って生き生きと働ける環境を提供することが、ますます重要になると考えています。そこで当社は、人権の尊重およびダイバーシティ・インクルージョンの推進に努めることはもちろん、従業員のエンゲージメントを高めるためのさまざまな施策を実施していきます。



皆さんには、当社が求める「自導する人財」、即ち「当社の理念や目指す姿を実現するために、自立し、自律的に考え、自らを導いて進んでいく人財」となることを期待しています。その時、その場で、自ら何を成すべきかを考え、何を避けるべきかを判断し、主体的に、目的志向を持って行動する力を養ってください。そして、それぞれの個性を最大限に活かしながら、プロフェッショナルとしての道を着実に歩んでください。

今後、私たちを取り巻く環境は、これまで以上に変化していくことが予想されます。このような変化にしなやかに対応するためには、前例や慣習にとらわれすぎず、新しい発想で挑むことが重要です。皆さんの新たな挑戦と成長を心より楽しみにしています。ともに未来を切り拓いていきましょう。

以上



お祝いを述べる忍田社長

### 【参考】

- ENEOS Xplora の理念体系

[https://www.eneos-xplora.com/corporate/philosophy\\_xplora.html](https://www.eneos-xplora.com/corporate/philosophy_xplora.html)

- ダイバーシティ&インクルージョン推進に関するトップメッセージ

<https://www.eneos-xplora.com/csr/human/>

<注 1> CCS: Carbon dioxide Capture and Storage の略。排出される二酸化炭素を回収し、地下に圧入・貯留する技術。

<注 2> CCUS: Carbon dioxide Capture, Utilization and Storage の略。排出される二酸化炭素を回収し、新たな商品やエネルギー生成のために利用する技術。

<注 3> CDM: Clean Development Mechanism の略。クリーン開発メカニズム。

<注 4> Petra Nova CCUS プロジェクト: 米国ヒューストン近郊において、火力発電所の燃焼排ガスから年間約 150 万トンの二酸化炭素を分離・回収し、油田への圧入により原油の増産を図る世界でも有数の大規模 CCUS プロジェクト。